

科学哲学スポーツ（科学哲学）

1 年次 後学期	授業科目責任者：鈴木 典（教養学 健康スポーツ科学）
学習の目標 (GIO)	<p>授業はスポーツ心理学を中核に据え、講義と演習を組み合わせる。まず、スポーツ心理学に関する科学的な根拠について、講義を展開する。スポーツ心理学で解明された知見をもとに、スポーツ全般に関する基礎的な知識、スキルの獲得に関わる運動学習、スポーツと健康、スポーツに関する様々な問題等、広範囲に心理的現象を取り上げて解説する。</p> <p>さらに、一方的な講義だけでなく、講義内容に基づく演習（心理検査や生理心理学的測定、統計処理、グループ討論等）により、自然科学に立脚した課題の解決策を学習する。</p> <p>これらから、スポーツ活動や運動行動にともなう心理的事項をモデルとして、自然現象を様々な角度から科学的・客観的に分析・評価する態度（自然科学的なものの考え方）を養う。</p>
授業担当者	鈴木 典：教養学（健康スポーツ科学） 橋口泰一：教養学（健康スポーツ科学）
教科書	教科書は使用しないが、講義内容に関連した資料を配布する
参考図書	健康スポーツの心理学・竹中晃二著・大修館書店 これから学ぶスポーツ心理学・荒木雅信編著・大修館書店
実習器材	なし
評価方法 (EV)	出席状況、授業態度、講義と演習および準備学習に係るレポート提出（引用した文献、著書、URL等を明記）、平常試験（平常試験の再試験は実施しない）により総合的に評価し、60点以上を合格とする。なお、授業の1/5以上を欠席した場合、評価は0～60点とする。
学生への メッセージ オフィスアワー	仮説の構築 検証 実践場面への適用に至る、自然科学的なものの考え方を理解してほしい。自然科学の理論的背景を踏まえた仮説を構築し、物理的、生理的、心理的指標（スポーツ場面で利用される簡易的測定から、実験室レベルで実施される測定まで）を用い、客観性の高い視点からのアプローチを望む。なお、授業テーマによって種々の課題を与えたり、ビデオの視聴、心理テストなどを使用する。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月11日(金)	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法 スポーツ心理学の概説	<p>【準備学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでのスポーツ活動から、今後のスポーツ継続に向けて、自己分析（身体的、心理的課題等）し説明できる <p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツ心理学の全体像を理解し、基礎的な知識を得る 今後のスポーツ継続に向けた課題を把握することができる 自然科学的なものの考え方を学ぶ 	鈴木典 橋口泰一
10月25日(金)	運動のメカニズムと運動学習の原理、運動の制御	<p>【準備学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動学習の方法について例示できる <p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> 神経学的にみたパフォーマンスが発現するメカニズム、スキルの概念について理解する 情報処理モデル、運動遂行の情報処理過程について理解する 	同上
11月1日(金)	知覚・運動機能測定(1) スポーツビジョン(静止視力、動体視力)	<p>【準備学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常における視覚機能について例示できる <p>【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツビジョン(静止視力、動体視力)について理解する スポーツビジョン(静止視力、動体視力)の測定機器および測定方法について理解する 	同上
11月8日(金)	知覚・運動機能測定(2) スポーツビジョン(反応時間、見越反応)	<p>【準備学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 反応時間の種類について例示できる <p>【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツビジョン(反応時間、見越反応)について理解する スポーツビジョン(反応時間、見越反応)の測定機器および測定方法について理解する 	同上
11月15日(金)	知覚・運動機能測定によるデータ処理の手順、基本的な統計処理	<p>【準備学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 統計処理ソフトを使用することができる <p>【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 測定したデータの処理手順を学習する 測定結果の基礎的統計処理を行う 	同上
11月22日(金)	知覚・運動機能測定によるデータの解釈とレポートの作成	<p>【準備学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 前時間に用いた測定結果の統計処理方法を説明できる <p>【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 選択した統計処理の概念を正確に説明できる グラフやレイアウト図の作成を行う 科学レポートの作成方法に則ったレポートを作成を行う 	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月29日(金)	運動とパーソナリティ、スポーツにおける集団	【準備学習】 ・パーソナリティについて説明できる ・リーダーシップの基本的概念について説明できる 【講義】 ・スポーツにおけるパーソナリティについて理解する ・リーダーシップについて理解する	同上
12月6日(金)	メンタルヘルスとストレスマネジメント	【準備学習】 ・健康が重要視される社会背景について説明できる ・ストレスの基本的概念について説明できる 【講義】 ・メンタルスキルの概念について理解する ・ストレスマネジメントにおけるスポーツ介入の意義について理解する ・健康スポーツの実施に伴う心理的恩恵について理解する	同上
12月13日(金)	心理検査を用いた測定	【準備学習】 ・パーソナリティおよびメンタルヘルス、ストレスマネジメントに係わる心理検査を例示できる 【講義・演習】 ・心理検査(心理的競技能力、達成動機、性格、ストレスコーピング等)の必要性や意義を説明できる ・心理検査を自己分析の資料として使用することができる	同上
12月20日(金)	心理検査によるデータ処理の手順, 基本的な統計処理	【準備学習】 ・統計処理ソフトを使用することができる 【講義・演習】 ・測定したデータの処理手順を学習する ・測定結果の基礎的統計処理を行う	同上
1月10日(金)	心理検査による基本的な統計処理とレポートの作成	【準備学習】 ・前時間に用いた測定結果の統計処理方法を説明できる 【講義・演習】 ・選択した統計処理の概念を正確に説明できる ・グラフやレイアウト図の作成を行う ・科学レポートの作成方法に則ったレポートを作成を行う	同上
1月17日(金)	競技スポーツとスポーツメンタルトレーニング	【準備学習】 ・スポーツメンタルトレーニングにおける心理サポートの概略が説明できる 【講義】 ・スポーツメンタルトレーニングの歴史およびエビデンスを理解する ・基本的な心理スキルを理解し、実践し、活用できるようにする ・心理サポートの枠組みについて理解する	同上
1月24日(金)	スポーツメンタルトレーニング評価における基本的な統計処理とレポート作成	【準備学習】 ・競技場面における自覚的兆候(あがりやすい、やる気が起きない等)について説明できる 【講義・演習】 ・生理心理的指標(心拍数、血圧、唾液アミラーゼ等)を用いたコンディショニング評価を学習する ・測定結果の基礎的統計処理を行う ・グラフやレイアウト図の作成を行う ・科学レポートの作成方法に則ったレポートを作成を行う	同上
1月30日(木)	アダプテッドスポーツの心理学	【準備学習】 ・アダプテッドスポーツについて説明できる 【講義】 ・障害のある人が行うスポーツ活動の特徴を理解し、心理学的な支援の意味を理解する ・競技スポーツの立場からみた心理的効果について理解する	同上
1月31日(金)	平常試験	平常試験を行う	同上
2月7日(金)	まとめ 競技スポーツとチームビルディング	【準備学習】 ・チームビルディングの要素を説明できる 【講義】 ・集団凝集性とチームパフォーマンスについて理解する ・チームスポーツのサポート事例からチームビルディングの概要を理解する	同上